

もぐもぐだより

宮津市学校給食委員会
献立作成部会
令和7年9月8日
No.6

ぎゅうにゅう

牛乳パックのストローレスについて

給食で飲んでいるヒラヤミルク（平林乳業（株））が、プラスチック削減の取組に向けて、令和6年4月からストローを使わずに飲むことができる牛乳パックに生まれ変わっています。来年度から平林乳業さんが、給食用の牛乳パックのストローレス化を実施されることから、宮津市としても今年度の2～3学期を移行期間として、ストローレス化の取組を進めていきます。そこで以下のこともぜひ知って欲しいと思います。

- 口をつける部分は奥の方に隠れているので汚れがつきにくく、正しく開ければ、飲み口の部分に手が触れることなく開けることができる。
- 飲み口までの傾斜が緩やかで、牛乳が勢いよく流れ出ないような構造になっている。
- 家庭との違いについて、1Lの紙パックを直飲みするのではなく、200mlの飲み切りサイズのため、直飲みでも衛生的で、缶ジュースを短時間でそのまま飲み切るのと同じイメージ。
- ストローは宮津市のごみの分別では埋め立て処理であり、宮津市として1日1000本使用、1本0.5gと考えると、1日約0.5kg、1カ月約10kg、1年約100kg捨てていることになる。



それでも「牛乳が苦手なので直飲みだと飲みづらい」「牛乳をこぼしてしまう」「どうしても直飲みには抵抗がある」等さまざまな理由から、直飲みが難しい場合も考えられます。移行期間中に、各校園や個々に合わせて、「コップを持参して牛乳を移し替えて飲む」「今まで通りストローが必要」等の対応も考えていきたいと思っています。子どもたちの意思を尊重し、様子を見ながら緩やかに移行していきたいと思っていますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(参考サイト) [スクールポップ \(YouTube\)](#) [スクールポップ](#)

より多くの情報を知りたい方は
こちらでも参照ください。

